

えんだより



子どもが保育園を好きになり、安心して一日が過ごせるよう保護者の方はご家庭でもご協力をお願いいたします。子どもが問題を抱えて登園に消極的になった時、ご家庭では「困ったときは先生に言ってみようね」とか、「お友達と話してみたら?」とか、「ママだったら〇〇してみるかもしれないけど」等、アドバイスや「いつでもママは▲▲君の味方だよ」等、子ども支援をお願いします。

逆に、「言うことを聞かないと先生に言うからね!」とか、お迎えの時「保育園に置いて行っちゃう!」「迎えにこないよ!」等と子どもが保育園を不安に思うような言動にご注意ください。

また、保育園に対してのご指摘やご要望等がありましたらいつでもご連絡下さい。ご家庭と保育園での話し合いで大切な子ども達の成長を見守りたいと思っています。

★クラス紹介 (もり組)

「自我」

自我の芽生えから「自分でやりたい」という思いが現れます。



挑戦しようとする姿を見逃さず、状況に応じてさりげなく援助を行うことで成功体験を味わい更なる意欲へと繋げていきます。

運動面では歩行が少しずつ安定し、様々な物に興味を示しては関わろうとする姿が見受けられます。

また走ったり飛び跳ねたりと全身を使って体を動かすようになる為、のびのびと身体を動かして遊ぶことができる喜びを感じ、楽しみながら更なる心身の発達を促します。

喃語や指さしの他にも少しずつ簡単な言葉で思いを伝えようとする事ができるようになります。伝えようとする姿を受け止め、同調することで伝えることや会話の楽しさを知ることができるよう働きかけています。

また思いを受け止めてもらえたという満足感を味わうことで自信へと繋げ、自己肯定感を育むことができるように保育を行っています。一年間よろしくお願いたします。

★給食室より

毎日元気に登園できるように、食事や生活リズムなど、ご家庭でもご配慮をお願いいたします。



朝ごはんは一日を元気に過ごす原動力になります。朝食をとることで、体温を上昇させ脳に糖質を補給し、体も脳も目覚めさせてくれます。

しっかり朝ごはんを食べて、寝ている間に使われたエネルギーや栄養素を補いましょう。

《5月の食育》

年齢に応じて様々な体験・経験をして、食への興味・関心が深まるように努めています。

もり組→レタスの葉をちぎります。

やま組→かぼちゃの種取りをします。

にじ組→そら豆のさやから豆を取りだします。

つき組→グリーンピースのさやから豆を取りだします。

ほし組→新玉ねぎと玉ねぎの違いを観察します。



郷土料理 (神奈川県)

「建長汁」「サンマーメン」「へらへら団子」

世界のおやつ (ポルトガル)

「パンデロー」を予定しています。

★保健室より



紫外線対策について

春は、紫外線が多いと言われています。

戸外活動では、日除け付き帽子(0.1才児は個人の帽子)を着用します。日焼け対策としては、薄い長そで、長ズボンを着用するなどの衣類の調整による対応となりますので、ご理解とご協力をお願い致します。

原則、日焼け止めはお預かりしません。医師の指示書がある場合のみ、お預かりします。

虫よけ対策について

園では外出前に、アロマオイルを使った手作りの虫よけスプレーを使用しています。5月中旬頃～11月頃まで使用予定です。

虫よけリングの使用は可能ですが、記名と与薬依頼表に記入していただきます。

虫刺され時の対応について

園医の指導により冷やしたタオルなどで患部を洗い流した後に冷やします。

その後痒みを抑えるフルコートをつけて対応致します。フルコートとは、炎症による腫れや赤みをおさえ、痒みを和らげます。炎症を抑えるステロイドの「フルオシノロンアセトニド」と抗生物質の「フラジオマイシン」が配合されています。

虫刺されの腫れが酷かったり、掻き壊して浸出液がある時にはとびひになっている可能性もあるため受診をお願い致します。

5月25日(金)は 内科健診です。

詳細は別紙お知らせを配付いたします。

